

プレゼン能力 児童125人養う

福大附義務校で出前授業
福井市の福井大附義務教
育学校で10日、プレゼンテー
ション能力を養う出前授業が
開かれた。写真。5、6年の
125人が話す力や伝える力
を学んだ。



同校の「社会創生プロジェ

クト」の一環。子どもの話す
力の育成活動に取り組む一般
社団法人「アルバ・エデュ」
(本部東京)の竹内明日香代
表らが講師を務めた。

5年生の授業で竹内代表は

「話す力は『考える』『伝え
る』『見せる』の三つの要素
で成り立っている」と紹介。
各要素のポイントを説明しな
がら発表のこつを伝授した。
コピーライターになりきっ
てキャッチコピーを考える課
題では、児童が3〜5人のグ
ループに分かれ、意見を出し
合いながら一字一句を考え
た。竹内代表から学んだこと
を踏まえ、キャッチコピーに
込めた思いなどを大きな声で
披露していた。(松浦尚平)